

2023年11月1日
日本銀行佐賀事務所
日本銀行福岡支店



Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch

佐賀県の金融経済概況

(2023年秋)

当資料は当事務所ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/saga/>
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel : 0952-23-8165

1. 総論

○ 佐賀県の景気は、緩やかに回復している。

最終需要の動向をみると、個人消費は、回復している。住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、大幅に増加している。公共投資は、弱めの動きとなっている。

こうした中で、生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

先行きについては、海外の経済・物価動向、コスト高とその波及、労働需給などが、当地の経済・金融情勢に与える影響に留意する必要がある。

<景気判断の前回との比較>

項目		基調判断	
		前回(2023年夏)	今回(2023年秋)
景気全体		緩やかに回復している。	緩やかに回復している。
需要項目	個人消費	回復している。	回復している。
	住宅投資	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
	公共投資	高水準ながら弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
	設備投資	大幅に増加している。	大幅に増加している。
生産		横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
雇用・所得		全体として緩やかに改善している。	緩やかに改善している。

2. 個人消費

- 個人消費は、回復している。

▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	底堅く推移している。
	コンビニエンスストア売上高	回復している。
耐久消費財	家電販売	弱めの動きとなっている。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	回復している。
サービス	旅行・観光	増加している。

3. 住宅投資

- 住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

4. 公共投資

- 公共投資は、弱めの動きとなっている。

2023年7～9月の公共工事請負金額は前年を下回った。

5. 設備投資

- 設備投資は、大幅に増加している。

法人企業景気予測調査（2023年7～9月期調査）における2023年度の設備投資は、前年度を大幅に上回る計画となっている。

6. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、横ばい圏内の動きとなっている。

▽主要業種の生産動向

食 料 品	横ばい圏内の動きとなっている。
化 学	持ち直しの動きがみられている。
電 気 機 械	回復している。
電子部品・デバイス	減少基調にある。

7. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

有効求人倍率は、高水準で推移している（9月：1.34倍）。8月の雇用者所得総額¹は、常用労働者数の増加を主因に前年を上回った（8月：+1.1%）。

8. 物価

- 9月の消費者物価（佐賀市、生鮮食品を除く総合）は、前年比+3.3%となった。

9. 金融²

- 9月の預金残高をみると、法人預金を中心に前年を上回った（9月：+3.0%）。
- 9月の貸出残高をみると、前年を上回った（9月：+2.6%）。

以 上

1 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額（名目）<ともに事業所規模5人以上>」で算出。

2 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行（ゆうちょ銀行等を除く）の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「長期時系列一覧」参照。